

とうじしゃはつ ちいききょうせい めざ
当事者発の地域共生を目指して

つむ われわれ
～こころ紡ぐ、我々と～



すいたしちいきじりつしえんきょうぎかい
吹田市地域自立支援協議会

とうじしゃかい
当事者会

ねん がつばん 2022年4月版

はじめに

あいさつ さきだ じれいしゅう こんご おお かたがた しょう しょう しゃじ りかい だれ
挨拶に先立ちまして、この事例集は今後、多くの方々へ障がいや障がい者児の理解がされ、誰も
たの も せいかつ しゃかい だい だん だん つづ こと わ へだ
が楽しみを持ちながら生活できる社会となるよう、また第2弾3弾と続けていける事で分け隔てのない
きょうせいしゃかい けいはつ つな つーる み さまざま ばめん つか やく
共生社会への啓発に繋げていけるツールとして、どこでも見れて、様々な場面で使ってもらえ、お役に
こと ねが さくせい
たてる事を願い作成されました。

げんとうじしゃかい ねん すいたしじりつしえんきょうぎかい とうじしゃぶかいじゅんびかい すたーと とうしょ
現当事者会は 2015年吹田市自立支援協議会の当事者部会準備会としてスタートし、当初は
つき かい かいぎ ねん かい ぎょうじ かいさい たし とうじしゃぶかい かつどう しさつ とうじしゃかん こうりゅう
月1回の会議と年2回の行事を開催し、他市の当事者部会の活動の視察や当事者間での交流を
ひろ ばーベキュー 懇親会やお互いの理解を深める為のしゃべり場の開催等、当事者が先頭に
た かつぱつ けいはつかつどう
立ち活発な啓発活動をしてまいりました。

ねん がつ せいしき せんもんぶかい とうじしゃぶかい みと しんたいしょう しゃ ちゅうしん
2018年4月から正式に専門部会の当事者部会として認められました。身体障がい者が中心となっ
ちてき せいしん くわ なんびょう しょう しゃ とうじしゃいいん ひろ つの いいんかんだうし た しょう
ていたので知的、精神に加え難病の障がい者の当事者委員を広く募り、委員間同士でも他の障がい
りかい かつどうほうしん し つた まな ほんはばら かか しょう しゅべつ
の理解をするため、活動方針には「知る」「伝える」「学ぶ」を3本柱として掲げ、まずは障がい種別
せいかつかんきょう こと たが し おこな
や生活環境も異なる、お互いのことをもっと知ることから行っていました。

ねん がつこくない かんせんけいろ ふめい しんがたころなういる すかんせん かくにん とうじ
2020年2月国内で感染経路が不明な新型コロナウイルス感染が確認されました。当時はこれほど
おお せかい おびや しゃかいげんじょう よそう ころな か かんせんたいさく かいぎ
大きく世界を脅かす社会現象になるとはだれも予想しなかったでしょう。コロナ禍の感染対策で、会議
じょうたい つづ ちいき しょう しゃ せいかつかだい と あ おんらい
はほぼできず状態が続いておりましたが、地域での障がい者の生活課題を取り上げていくためオンライ
んかいぎ かいさい とうじしゃ はっしんりやく み つ
ン会議を開催してもらったりして当事者の発信力も身に着けていきました。

ねん がつとうじしゃかい いいん こうぼ あらた かい う か とうじしゃ
2022年4月当事者会は委員を公募とし新たな会として生まれ変わろうとしていることから、当事者
いいんぜんいん しゅうたいせい じれいしゅう さくせい すいたし しょう ふくし いっそう ちいき
委員全員がこれまでの集大成をこの事例集の作成として、吹田市の障がい福祉がより一層、地域に
ひろ ねが わたしたち はっしん しだい
広がることを願い、私達からの発信とさせていただいた次第であります。

しょう しゃじ りかい ふか おお ひと み いただ がくしゅう かいぎ けんしゅうなど しりょう
障がい者児の理解を深めるため、多くの人に人に見て頂き、学習や会議・研修等での資料として、また
こうほうけいはつ ひろ つか のぞ
広報啓発としても広く使われていくように望みます。

さいご じれいしゅう さくせい きょうりよく とうじしゃ ごかぞく みな かくしょう
最後になりましたが、この事例集の作成にご協力いただきました当事者・御家族の皆さま、各障が

しょう ひと
障がいのある人とは・・・

しんたい ちてき せいしんしょう はったつしょう ふく なんびょう しんしん きのう しょう
身体・知的・精神障がい（発達障がいを含む）、難病、そのほかの心身の機能の障
がいがあり、しょう しゃかいてきしょうへき せいかつ かん ひと
障がいや社会的障壁によって、生活のしづらさを感じている人です。

しょう しゃてちょう も ひと かぎ しゅるいいじょう しょう あわ も
障がい者手帳を持つ人だけに限られません。2種類以上の障がいを併せ持つ
じゅうふくしょう かた おな しょう おも
重複障がいの方もいます。同じ障がいであっても、ひとりひとりの思いがあり、
たようせい
多様性があります。



れい なか だんさ
例) ●まちの中の段差



はやくち わ せつめい
●早口で分かりにくい説明な

しゃかいてきしょうへき
社会的障壁とは・・・

しょう ひと せいかつ かん げんいん しゃかい さまざま
障がいのある人が生活のしづらさなどを感じる原因となる、社会における 様々なこ
とがらや物 せいど かんが かた
・制度・しきたり・考え方などのことです。

しょう とくせい ぐたいてきばめん ひとり ちが じょうきょう おう
障がい特性や具体的場面によって一人ひとり違います。それぞれの状況に応じて、
なに てだ いっしょ かんが
何か手立てはないかということと一緒に考えていただければありがたいです。

しょう とくせい し さぽーと
障がいの特性を知って、サポートをしよう …… 3 ～ 12

したいふじゆう … 3 しかくしょう … 4 ちようかくしょう … 5 ないぶしょう … 6
肢体不自由 … 3 視覚障がい … 4 聴覚障がい … 5 内部障がい … 6

ちてきしょう … 7 じゅうしょうしんしんしょう … 8 せいしんしょう … 9
知的障がい … 7 重症心身障がい … 8 精神障がい … 9

はったつしょう … 10 こうじのうきのうしょう … 11 なんびょう … 12
発達障がい … 10 高次脳機能障がい … 11 難病 … 12

とうじしゃかい … 13 しかくしょう しゃへん … 13 ちようかくしょう しゃへん … 14
当事者会からの生の声 視覚障がい者編 … 13 聴覚障がい者編 … 14

しょう しゃかん まーく … 15
障がい者に関するマーク … 15

したいふじゆう 肢体不自由

先天性の疾患や事故などにより、手足や身体の運動機能に障がいが生じている

もくじ

歩行、座る、手や指を使って作業をする、話すなど日常のさまざまな

動作に困難があります。また、手足の動きや表情が思うようにならなかったり、

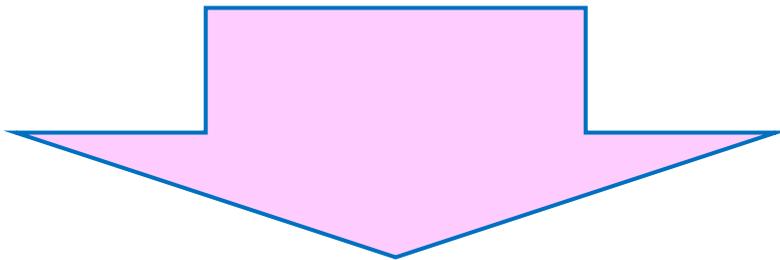
体温の調整が難しかったりすることがあります。

■十分なスペースがなかったり、段差や障害物があることなど様々な場面で困ることがあります。

— 2 —

■高いところ・低いところの物が見えなかったり、届かなかったりします。

■発語の障がいやマヒのため、自分の意思を伝えにくいことがあります。



～こんなことに困っています～

ないようお願いします。

●困っている人がいたら、まずは声をかけ、本人の意思を確認してから手助けがあるとうれしいです。車いすの場合、同じ高さの目線が話しやすいです。

●聞いてわからない場合は、筆談などで内容の確認をお願いします。

～こんなことがあればうれしいです！！～

— 3 —

しかくしょう 視覚障がい

まったく見えない全盲と、様々な見え方の弱視の大きく2つがあります。弱視と言っても、光や手の動き、指の数や物の形や色などが目の前でぼんやり見える人から、視力的にはよく見えても視野の一部が欠けていて、その欠けている場所によっても、見え方は一人ひとり違います。

白杖を持っている人と、持っていない人がいます。白杖は全盲の人だけが持つわけではなく、弱視の人も見え方によっては持っている人もいます。

なにかお困りですか？



～こんなことに^{こま}困っています～

～こんなことがあればうれしいです！！～

— 4 —

ちょうかくしょう 聴覚障がい

聞こえにくい、まったく聞こえないなど、聴覚に何らかの障がいが生じている状態です。聞こえ方は様々で、補聴器や人工内耳などを装着している人もいま

～こんなことに^{こま}困っています～

■コミュニケーション方法は人によってさまざまです。

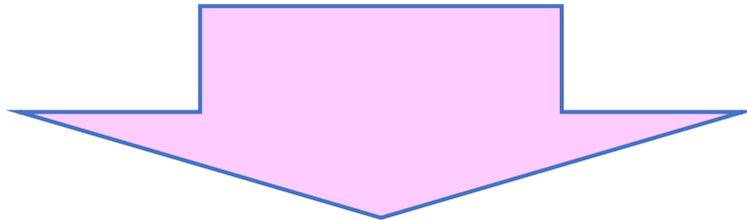
■音声情報によって周囲の状況を判断することが困難です。事故などで緊急の

内部障がい

ないぞうきのう しょう しょう じょうたい しんぞう こきゅうき ちよくちよう
 内臓機能に障がいが生じている状態です。心臓や呼吸器、ぼうこう・直腸、
 じんぞう かんぞう ないぞうきのう ていか つか たいりよく ていか
 腎臓、肝臓などの内臓機能が低下しているため、疲れやすかったり体力が低下し
 ていたりします。

～こんなことがあればうれしいです！！～

- 外見ではわかりにくく、同窓の人に理解されにくいいため、でんしゃ ばす ゆうせんせき
 電車やバスの優先席に
 すわ しょう しゃせんようちゅうしゃ す ペー す りよう
 座りにくい・障がい者専用駐車スペースを利用しにくいことがあります。
- 障がいのある臓器だけでなく、ぜんしんじょうたい ていか たいりよく ていか
 障がいのある臓器だけでなく、全身状態が低下しているため、体力が低下し、
 つか
 疲れやすいです。



- がいけん わ しょう りかい
 外見からはわかりにくい障がいがあることの理解があるとうれしいです。
- たいちょう じょうきよう えんじよ はいりよ ひつよう こま ようす み
 体調の状況により、援助や配慮が必要になります。困っている様子を見かけ
 こえ
 たら声をかけてもらえるとうれしいです。
- はなし じゅんばん ま いす ようい
 話をするとき・順番を待つときなどはイスの用意があるとうれしいです。
- けいたいでんわ でんぱ しんぞう ペー す めー かー たばこ けむり こきゅうき えいきよう
 携帯電話の電波は心臓ペースメーカーに、タバコの煙は呼吸器に影響がある
 こと し
 事を知ってもらえるとうれしいです。

~こんなことに^{ごま}困っています~

~こんなことがあればうれしいです!!~

おおむね18歳までの発達期に知的な機能の発達に障がいがあり、何らかの支援
 が必要な状態です。話の内容をうまく理解できない、日常生活の動作に介助を要
 する、読み書きや計算・記憶・人とのコミュニケーションが苦手など、障がいの
 状態はさまざまです。

もじ しゃしん え
 文字や写真・絵もある
 とわかりやすいです。



がいけん
 ■外見からはわかりにくいので、誤解や理解してもらえないことがあります。

ふくざつ はなし ちゆうしょうてき はなし りかい ひと
 ■複雑な話や抽象的な話を理解しにくい人がいます。

~こんなことに困っています~

しつもん く かえ
 質問を繰り返したりすることがあります。

まちが ちしき おも こ
 ●間違った知識や思い込みではなく、ひとりひとりの個性を大切にしたいと思います。

ことば はな
 ●ゆっくりとわかりやすい言葉で話してほしいです。文字や写真・絵があるとわか

~こんなことがあればうれしいです!!~

こ あつか ひと ねんれい たいおう ねが
 ●子ども扱いをせずに、その人の年齢にふさわしい対応をお願いします。

重症心身障がい

せんてんせい こうてんせい と じゅうど しんたいしょう したいふじゆう じゅうど ちてきしょう
 先天性、後天性を問わず、重度の身体障がい（肢体不自由）と重度の知的障がい

じゅうふく じょうたい
 重複した状態をいいます。



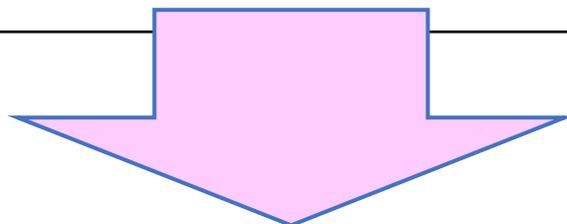
ひとり にちじょうせいかつ おく こんなん せいかつめん かいじょ ひつよう
 ■一人で日常生活を送ることが困難で、すべての生活面において介助が必要です。

ことば こみゅにけーしょん むずか わ おも
 ■言葉によるコミュニケーションが難しく、わかっていないように思われます。

がいしゅつ たの た もの の こ がいしょく
 ■みんなと外出を楽しみたいが、食べ物が飲み込みづらいなどで、外食をあきらめることがあります。

がいしゅつさき せいじんの おむつこうかん たきのうと いれ ひつよう
 ■外出先で、成人のおむつ交換ができる多機能トイレが必要です。

～こんなことに困っています～



くるま すとれっチャー み てだす ひつよう おも ほんにん
 ●車いすやストレッチャーを見かけて、手助けが必要だと思ったときは、本人や
 かいご かた こえ
 介護している方に声をかけてくれるとうれしいです。

ことば はな かん こころ おな みな おな はな
 ●言葉で話せなくても感じる心は同じです。皆さんと同じように話しかけてほし
 いです。

た もの の こ ひと きざ しょく み き さ ー しょく ようい
 ●食べ物が飲み込みづらい人のために、刻み食やミキサー食の用意があるとう

～こんなことがあればうれしいです！！～

せいしんしょう 精神障がい

なん のう きしつてきへんか きのうてきしょう お せいしん
何らかの脳の器質的変化あるいは機能的障がいが起こり、さまざまな精神

しょうじょう しんたいしょうじょう こうどう へんか み にちじょうせいかつ しゃかいせいかつ かか
症状、身体症状、行動の変化が見られ、日常生活や社会生活のしづらさを抱

えています。せいしんしょう しゅるい しょうじょう さまざま
精神障がいといっても種類や症状は様々です。



しましょう



してはダメ



— 8 —

がいけん わ しょう りかい そうだん
■外見からは分かりにくく、障がいについてあまり理解されないため、相談もで

きず、ひとりなや
きず、一人で悩むときがあります。

す とれ す よわ たいじんかんけい こみゅにけーしょん にがて ひと
■ストレスに弱く、対人関係やコミュニケーションが苦手な人がいます。

しゃかいせいかつ な ひと
■社会生活に慣れていない人がいます。

せいしんしょう まちが ちしき おも こ ここじん しょう せいかつ
●精神障がいの間違った知識や思い込みではなく、個々人の障がいや生活のし

~こんなことに困っています~

だめ ひていてき ことば こうていてき ことば
●「〇〇してはダメ」と否定的な言葉でなく、「〇〇しましょう」と肯定的な言葉

はなし
での話がうれしいです。

ふあん かん おだ はなし あんしん
●不安を感じさせないように、ゆっくりと穏やかにわかりやすく話があると安心

します。

発達障がい

じへいす ぺく とら むしょう ちゅういけつじょ たどうせいしょう がくしゅうしょう
 自閉スペクトラム症、注意欠如・多動性障がい(ADHD)、学習障がいなどを

そうしょう めいしょう う のう はたら かつ ちが うつう
 総称した名称です。生まれつき脳の働き方に違いがあ

ます。同じ障がい名でも特性の現れ方が違ったり、い、障がいを併

～こんなことがあればうれしいです！！～

がいかん しゅうい ごかい りかい
 ■外見からはわかりにくく周囲から誤解や理解してもらえないことがあります。

こみゆにけーしょん たいじんかんけい きず になて ひと
 ■コミュニケーションや対人関係を築くことが苦手な人がいます。

あいて ひょうじょう ば ふんいき よ と になて ひとご おと しげき
 ■相手の表情やその場の雰囲気を読み取るのが苦手。人混みや音などの刺激が

になて ことば りかい みとお も ふあん ひと しゃかい
 苦手。あいまいな言葉が理解しにくい。見通しが持てず、不安になる人。社会

る ー る あんもく りようかい
 のルールや暗黙の了解がわからないことがあります。



まちが ちしき おも こ ひとり とくせい りかい ねが
 ●間違った知識や思い込みではなく一人ひとりの特性の理解をお願いします。

ことば ちゅうしやうてき ことば さ ぐたいてき はなし
 ●あいまいな言葉や抽象的な言葉を避け、具体的な話がわかりやすいです。

こんらん ふあん ようす とし ずか ばしよ たいおう
 ●混乱しているや不安な様子の時は静かな場所での対応があるとうれしいです。

き しげき すく かんきやう ととの たいせつ
 ●気になる刺激をできるだけ少なくし、環境を整えることが大切です。

～こんなことに困っています～

じ しゃしん え
 字・写真・絵などがあるとわかりやすいです。

すけじゅーるひやう かつやう つぎ よてい
 ●スケジュール表などを活用して、次の予定があるとわかりやすいです。

だめ ぐたいてき
 ●「〇〇したらダメ」ではなく、「〇〇しましょう」と具体的にわかればうれ

しいです。 例：「遅刻したらダメ」→「9時にイスに座りましょう」など

なん びょう 難 病

はつびょう げんいん あき ちりょうほうほう かくりつ きしょう しつぺい
発病の原因が明らかでなく、治療方法が確立していない希少な疾病であって、

ちようき りょうよう ひつよう ほんにん かぞく しんたいてき せいしんてき けいざいてき ふたん
長期の療養を必要とすることから、本人や家族の身体的・精神的・経済的な負担

おお しつぺい なんびょう おな しつぺい しょうじょう
が大きい疾病です。難病にはさまざまなものがあり、また、同じ疾病でも症状

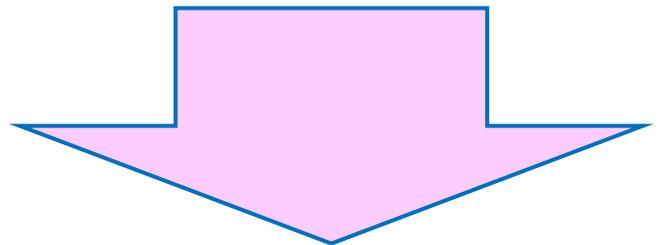
~こんなことに困っています~

がいけん しゅうい りかい
■外見からはわかりにくいので、周囲から理解してもらえないことがあります。

ごぜんちゅう たいちよう わる ゆうがた よ いちにち なか たいちよう
■午前中は体調が悪くても、夕方になると良くなるなど、一日の中での体調の

へんどう
変動があることがあります。

いちにち なか つか いた ともな
■一日の中で疲れやすさや痛みを伴うことがあります。



~こんなことがあればうれしいです!!~

まちが ちしき おも こ ひとり とくせい りかい ねが
●間違った知識や思い込みではなく、一人ひとりの特性の理解をお願いします。

なんびょう とくせい こと びょうじょう しんこう ひと あ
●難病はそれぞれ特性が異なり、病状が進行することもあるので、その人に合
わせた対応をお願いします。

たいちよう じょうきょう えんじょ はいりょ ひつよう こま ようす み
●体調の状況により、援助や配慮が必要になります。困っている様子を見かけ
たら声をかけてもらえるとうれしいです。

～こんなことにこま困っています～

～こんなことがあればうれしいです！！～

当事者会からの生の声（視覚障がい者編）

～ 暮らしの中で困ったこと ～

【1人目】障がい名は、視覚障がい（緑内障）障がいの状態は、右目が視野は狭いながらも、光や色、道路の白線などがぼんやり見える程度。移動は常時白杖歩行で、通い慣れた近隣地域以外は、同行サポートが必要。

- ① 駅員のいない時間帯が増えた。
コロナの影響もあり、人員削減が進んでいる。改札内の方で駅員がいることが多くなり、インターホンを押さないと出てきてくれない。インターホンの場所も駅や鉄道会社によって、ばらばらなので分かるような工夫をしてほしい。
- ② スーパーやコンビニのレジがセルフになってきている。
精算機の画面が見えなかったり、お店によって、画面に表示される内容が違ったりして分かりにくい。店員が見回りをするなど、困っている人がいたら、一緒に機械を操作してほしい。
- ③ レジでスマホでの電子決済ができるようになった反面、分からない時に気軽に人に聞けない。
電子決済の種類によっては、かざす向きが違ったり、何かを押さないといけなかったりするが、店員の全員がスマホなどの操作方法が分かっているわけではないので、聞いても分からない時があり困る。
- ◎ 対応してもらって嬉しかった事
 - ・ 駅で、エスカレーター工事がある直前に多くの駅員から工事があることを教えてもらった。
 - ・ 地下鉄でイオンモールに向かって歩いていたら、阪神電鉄の人から声をかけていただき、エスカレーターまで誘導してくれた。野球の終了時間が近く多くの駅員が巡回していた。

【2人目】障がい名は視覚障がい。障がいの状態は光（明るさ）だけは分かる程度であり、情報は電子データでの読み上げソフト（PC）で対応可能だが、他の媒体は代読が必要。移動は常時白杖歩行で、通い慣れた近隣地域以外は、同行サポートが必要。

- ① 大きな地震でガスの元栓が自動的に切れてしまい、解除の仕方が分からなかった。マンション入居時に、簡単な災害時対応マニュアルがあれば助かる。
- ② 単独での避難訓練中にマンション1階の避難通路が自転車置き場化されていた。マンション敷地内の避難通路に障害物が置かれてないか常時点検して欲しい。
（どの建物でも、出入り口付近の導線上に自転車や荷物などを置かれるのも危険）
- ③ 吹田市HPからDLしたデータのほとんどが、読み上げソフトに対応していなかった。吹田市全庁で、読み上げソフトについての理解を深めて欲しい。
- ④ 点字ブロック上を歩行中、正面から自転車がぶつかってきた。自転車の「スマホ運転」は、障がい者でなくても危険なので、もっと啓蒙・規制すべき。
- ⑤ 足音に気づかずに、突然耳元で声をかけられ大変ビックリしてしまった。突然声を掛ける場合は、足音などで、その場にいることに気づかせる配慮があると有難い。

とうじしゃかい なま こえ ちょうかくしょう しゃへん 当事者会からの生の声（聴覚障がい者編）

く なか こま ～ 暮らしの中で困ったこと ～

◆ 障がい名は聴覚障がい。障がい状態は、右耳は全く聞こえず、左耳は80db（デジベル）程度の場合

- ① 音声（おんせい）が聞こえないので、言葉（ことば）を聞き取れない。音（おと）の方向（ほうこう）や大きさ（おお）がわからない。聞こえないことがわかると身振り手振りで声をかけてもらいたい。後ろ向き（うしむ）の場合は肩（かた）などを軽くたたく。できれば筆談（ひつだん）、手話（しゅわ）をする。
- ② コロナ禍（か）で皆（みな）マスクをするようになり、口（くち）の動き（うご）が読め（よ）なくなった。マスクをはずして口（くち）が見える（み）ようにする。手話（しゅわ）で話し（はな）する。できない場合は筆談（ひつだん）か離（はな）れてマスクをはずしてゆっくりしゃべってほしい。
- ③ 駅改札口（えきかいさつぐち）で駅員（えきいん）が手話（しゅわ）で対応（たいおう）していただいた。但し（ただ）、異動（いどう）がよくあり、いつの間（ま）にかいなくなる（な）ことがある。
- ④ 自宅（じたく）で家族（かぞく）が急病（きゅうびょう）でパニック（ぱあく）になり119 F A Xがで（あ）けず近（ちか）くのコンビニ（コンビニ）で119してもらってほ（た）った。
- ⑤ 聞こえない人（ひと）と会（あ）った時（とき）、どうしたらいいのかわからない人（ひと）が多い（おほ）。声（こえ）をかけても知（し）らないふり（ふ）をされる（さ）ることがあ（あ）った。聴覚障がい（ちょうかくしょうがい）を理解（りかい）するの（の）に小（しょう）学（がっこう）校（が）ぐら（ら）いから学（まな）ぶことが大（だい）切（せつ）だと思（おも）った。

◎ 対応（たいおう）してもらって嬉（うれ）しかった事（こと）

- 筆談（ひつだん）ボード（ぼーど）を使（つか）って筆談（しゅわ）を（は）したり、手話（しゅわ）で話し（はな）して（し）てくれた。スマホ（すまほ）を使（つか）って文字（もじ）を打（う）って表示（ひょうじ）してく（け）れた。
- 身振り手振り（みぶてぶ）でのコ（こ）ミュ（ミュ）ニ（ニ）ケー（ケー）ション（ション）。ありが（あ）たう（う）・気（き）をつ（つ）けて（て）な（な）ど簡（かん）単（たん）な手話（しゅわ）を覚（おぼ）えて（て）してく（け）れた。
- 個人（こじん）医（い）院（えん）、飲（いん）食（しょく）店（てん）や薬（やく）局（きょく）など（など）での（の）こ（こ）と（と）。聞（き）こえ（え）ない（ない）こ（こ）と（と）を告（つ）げ（げ）ると、店（みせ）の中（なか）から店員（てんいん）が（で）出（で）て（て）き（き）て手話（しゅわ）で（で）対（たい）応（おう）して（し）て（て）い（い）た（た）だ（だ）い（い）た（た）。コン（こん）ビ（ビ）ニ（ニ）で（で）は身（み）振（ぶ）り（り）手（て）振（ぶ）り（り）で（で）対（たい）応（おう）して（し）て（て）い（い）た（た）だ（だ）い（い）た（た）。

聴覚障がい者（ちょうかくしょうがいしゃ）として（として）・・・

- ・ 電車（でんしゃ）内（ない）でのアナウンス（アナウンス）が聞（き）こえ（え）ない（ない）。何（なに）か起（お）こ（こ）った時（とき）は周（まわ）りの乗（じょう）客（きゃく）を後（あと）追（お）い（い）す（す）。リ（り）ス（ス）ク（ク）が（が）大（だい）き（き）い（い）。映（えい）画（がく）館（かん）な（な）ど建（た）物（ぶつ）の中（なか）に（に）い（い）る（る）時（とき）も同（どう）様（よう）で（で）あ（あ）る（る）。
- ・ 吹田（すいた）市（し）民（みん）病（びょう）院（えん）に（に）は専（せん）任（にん）手（て）話（わ）通（つう）訳（やく）者（しゃ）が（が）い（い）ない（ない）。急（きゅう）な患（わん）者（しゃ）や入（にゅう）院（いん）患（わん）者（しゃ）に（に）対（たい）応（おう）で（で）き（き）る（る）よ（よ）う（う）に（に）し（し）て（て）ほ（ほ）し（し）い（い）。
- ・ 近（きん）所（じょ）に（に）手（て）話（わ）を（を）ひ（ひ）ろ（ろ）げ（げ）て（て）聴（ちやう）覚（かく）障（しょう）が（が）い（い）者（しゃ）に（に）対（たい）す（す）る（る）理（り）解（かい）を（を）広（ひろ）め（め）たい（たい）。コ（こ）ミュ（ミュ）ニ（ニ）ケー（ケー）ション（ション）し（し）よ（よ）う（う）と（と）す（す）る（る）時（とき）ど（ど）う（う）や（や）っ（っ）たら（ら）よ（よ）い（い）の（の）か（か）わ（わ）ら（ら）ない（ない）人（ひと）が（が）多（おほ）い（い）。
- ・ 小（しょう）中（ちゅう）学（がっこう）校（が）で（で）生（せい）徒（と）・教（きょう）員（いん）に（に）手（て）話（わ）学（がく）習（じゅう）し（し）て（て）もら（もら）い（い）、聴（ちやう）覚（かく）障（しょう）が（が）い（い）者（しゃ）の（の）問（もん）題（だい）に（に）つ（つ）いて（いて）学（まな）んで（で）ほ（ほ）し（し）い（い）。
- ・ 今（いま）は（は）一（いち）部（ぶ）の（の）小（しょう）中（ちゅう）学（がっこう）校（が）で（で）福（ふく）祉（し）教（きょう）育（いく）と（と）して（して）実（じつ）施（し）して（して）い（い）る（る）。
- ・ 災（さい）害（がい）時（とき）避（ひ）難（なん）所（じょ）で（で）聴（ちやう）覚（かく）障（しょう）が（が）い（い）者（しゃ）に（に）対（たい）応（おう）で（で）き（き）る（る）よ（よ）う（う）に（に）、日（ひ）頃（ころ）から（か）地（ち）域（いき）の（の）避（ひ）難（なん）訓（くん）練（れん）な（な）ど（と）で（で）し（し）っ（っ）か（か）り（り）備（び）え（え）る（る）。

しょう しゃ かん まーく
障がい者に関するマーク



① しょう しゃ かん まーく
障がい者のための国際シンボルマーク



② もうじん かん まーく
盲人のための国際シンボルマーク



③ ほじょ けん まーく
ほじょ犬マーク



④ はーと ぐらす まーく
ハート・プラスマーク



⑤ しんたいしょう しゃひょうしき
身体障がい者標識
(しんたいしょう しゃまーく
身体障がい者マーク)



⑥ ちょうかくしょう しゃひょうしき
聴覚障がい者標識
(ちょうかくしょう しゃまーく
聴覚障がい者マーク)



⑦ しょう しゃ こんごうしえん まーく
障がい者雇用支援マーク



⑧ みみ まーく
耳マーク



⑨ へる ぶ まーく
ヘルプマーク



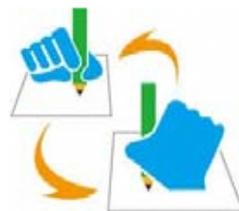
⑩ はくじょうえすおーせすし くなる
「白杖 SOS シグナル」
ふきゅうけいはつし くなる まーく
普及啓発シグナルマーク



⑪ おすとめいとようせつび おすとめいと
オストメイト用設備／オストメイト



⑫ しゅわ まーく
手話マーク



⑬ ひつだん まーく
筆談マーク

これらはすべて障がい者に関するマークです。見た目ではわかりにくい障がいを持った人が自分の状態を表したり障がいのある人に配慮した建物や施設であることを表したりしています。マークの意味を正しく理解して、必要な支援や配慮をお願いします。



さいご 最後に

これらが、障がい者に対しての全てではありません。個人の意思を第一に尊重していただけますようお願いいたします。この事例集のことやもっと障がい者のことを知りたい方は、市内6か所にある、お近くの「障がい者相談支援センター」または「吹田市役所 福祉部 障がい福祉室 基幹相談センター」へ お気軽にお尋ねください。

〒564-8550 大阪府吹田市泉町1丁目3番40号

吹田市役所福祉部 障がい福祉室・基幹相談支援センター

TEL：06-6384-1348 FAX：06-6385-1031 Mail：HPの専用フォームをご利用ください。

HP：<https://www.city.suita.osaka.jp/kenko/1018669/1024933/1018687/1016839.html>